

国際ロータリー第2660地区 2015-16年度のための地区研修・協議
会記録

2015. 4. 11

第2部 部門別協議会 (国際奉仕部門)

記録：三輪 昭

冒頭、安井・地区国際奉仕委員長より開会の挨拶があり、「この1年本件を担当した。活発なクラブ、そうでないクラブの間で温度差があると感じた。国際的に見ればまだ問題が多い。国際奉仕はIR会長の『プレゼント』政策の中核をなすものであり、積極的な役割を果たしていただきたい」との発言がありました。

次いで、岩上・地区国際奉仕委員長より「国際奉仕活動」に関し、その資金調達、6つの重点分野について、また職業研修チーム(VTT)が新たに実施可能となったことについて説明がありました。また塩野・地区財団R委員会補助金小委員長より「補助金」に関し、その仕組み、利用用法、利用手続き及び具体例について詳しく説明がありました。

その後、8組に分かれ、それぞれの組において「次年度のクラブ国際奉仕活動」についてのバズセッションが行われ、各組よりまとめの報告がありました。数多くのクラブにおいて東南アジアを中心に各種のプロジェクトが実施中、または継続中或いは検討中であり、また台湾等のクラブと連携してのプロジェクトの説明も数件ありました。また米山奨学会関連の留学生受け入れ等の報告があり、また一部で台湾等とのIT機器寄贈に関する大型案件の検討もなされているとの報告がありました。そのほか全体として語学の問題がプロジェクト準備上一つの障害になっているとの指摘がありました。

最後に松本パストガバナーから閉会の挨拶がありました。

(了)